

よろねおね小合

小さくても暮らしやすいふるさと作りに向けて

●地域の活性化の一つは経済であり、一つは人(人口)だと思います。小合地区を縦断する国道460号線。しかし、沿線の商店が消滅して久しい。高齢者や通学の足である公共バスの利便性もきわめて悪い。幅員は狭く、大型車による振動騒音の発生。通学時の危険性も増大している。

●経済や雇用の面でも国道460号線「小合バイパス」の早期着工をして「大鹿」交差点から道の駅「花夢里」に直接つなげることで。このことにより人・物の往来が増加して沿線にも新たな経済効果の芽吹きを展望することが出来ます。

既に臼井橋から西と「大鹿」交差点から東は「バイパス」ができています。肝心の住宅地や学校地域が取り残されて

います。なぜだろう。国道460号線「小合バイパス」早期開通による地域の経済の活性化と安心・安全を向上させます。このことは小合の住民の永年の要望であります。「圃場整備事業(1区画1ha)は令和9年度着手」

●主な地域課題は「人」

小合小学校の複式学級の予測と対応、それと地域(保護者)や学校の要望によりつくられた東小学校の「放課後児童クラブ」は3年目に入ります。利用者は増加をしています。夏場を乗り切るには冷房設備の設置を要望しています。関連して、東幼稚園跡地利用として「認定こども園」の設立を要望していきます。

●私たちは、自治会・町内会費を納め、自治会長を軸に地域の安全安心の一旦を担っています。

●「にいがた2キロ構想」という経済計画も浮上しています。申し訳なきように記載されているバス時刻表。「医療費よりタクシー代が高い。」高齢者を取り巻く環境は厳しくなる一方です。みんなで知恵を出したい。小合の活力向上と新潟市8区圏活性化構想も検討する場も提言したい。

●大河は悠久であるが、流れる水はとどまることはない。人も住み家もまた同じである。人それぞれ特徴を生かして。小さくても暮らしやすい自治のために日々の苦情要望は自治会・町内会が、小合地域全体の要望等はコミ協

発行者
小合地域コミュニティ協議会
(コミュニティセンター内)
☎0250-25-2299
発行人/阿部 繁
編集/総務部

地域の人口動態	
令和5年4月末現在	
世帯数	1,280 世帯
男	1,750 人
女	1,806 人
人口	3,556 人

がしつかりと連携して、世話役活動に努めます。
(新会長 阿部 繁)



埋まる予定表 (5月)

退任役員員の挨拶

古田 治氏 (前会長)

6期12年間小合地区の皆様はじめ行政の皆様のご指導の下、無事退任することができました。コミ協活動においては楽しかった事、苦労した事、分からない事、多くありましたが役員の方々の協力のおかげで乗りこえられた事がありました。有難うございました。コミ協活動で培った経験、多くの友達と

の連携を取りながら頑張っていたと思います。結びにコミュニティ協議会の発展、役員員の健康を祈念して私の退任の挨拶とします。

田村由美子氏 (前副会長)

令和4年度の任期を持ちまして、副会長を退任することになりました。任期中におきましては、様々な活動をサポートする中で多くの方々からご支援、ご協力を頂きましたことを心より厚くお礼申し上げます。小合地区の住民の皆様が、心優しい気持ちで安心して生活できるようなこれからも陰ながら応援していきたいと思っております。

丸山正昭氏 (前副会長)

コミセンに関わってから4年、小合地域の歴史等を知ることができました。文化教養部に在籍している時、小合コミぶら散歩を担当し、小合地域の事を調べるチャンスを得き、また、副会長として皆様と接する機会を頂けたことに感謝申し上げます。楽しく過ごすことができました。4年間でした。ありがとうございました。

大竹正剛氏 (前事務局長)

コミ協では事務局長、文化教養部担当役員でお世話になりました。地域外に出ていて地域の事情には疎く、コミ協では地域のひととの交流で地域を学び僅かな経験を活かし、やっていたいました。小合も変わり行くのでしようが、素晴らしい地域住民の優しさ繋がり大切に第一層「楽しい住みたい地域」になっっていくことを願っています。

加藤直子氏 (前事務局員)

この3月いっぱい退職することになりました。役員の皆様、地域の皆様のご指導ご協力のもと、7年に渡り、楽しく地域活動のお手伝いをさせて頂きました。また、コミセン利用者の皆様の笑顔には、いつも私の方が元気をいただいていたました。出会ったすべての方々に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

4月23日

令和5年度の「代議員総会」開催され、各議案が承認され、新年度がスタートしました。

令和5年度 新役員体制が決まりました

【新年度役員】

- 会長 阿部 繁
- 副会長 野瀬山幸治
- 副会長 稲月 正樹
- 副会長 澤田 忍
- 副会長 高橋 健也
- 事務局長 今井 康弘
- 会計監査 田村 正博
- 会計監査 小熊 和夫
- 会計監査 小林 正樹

【常任運営委員】

- 大鹿 鈴木 弘英
- 栗宮 井村 一雄
- 小戸上組 江口 和幸 (新)
- 小戸下組 井浦 博男
- 小屋場 押味 孝三郎
- 梅ノ木 古田 次男
- 浦興野 野瀬山幸治
- 川根 加藤二三夫 (新)
- 出戸 大竹 博志 (新)
- 子成場 四柳 太一
- 四ツ興野 玉木 一晃 (新)
- 蕨曾根 高野 雄二 (新)
- 大秋 高野 信雄
- 野方 江口 一郎

【専門部部長・副部长】

- 総務部 部長 高橋 佑美
- 副部長 加藤 茂
- 文化教養部 部長 加藤 直子
- 副部长 金沢 宏美
- 福祉厚生部 部長 木村 文浩
- 副部长 熊木 徹
- 防災環境部 部長 山田 正男
- 副部长 丸山 登
- 保健体育部 部長 富田 英夫
- 副部长 大石 大介

【コミュニティセンター管理職員】

- 指定管理者 阿部 繁
- 管理職員 野瀬山幸治
- 稲月 正樹
- 澤田 忍
- 高橋 健也
- 今井 康弘

小林 禎一
森山 智文

【秋葉区自治協議会】

委員 稲月 正樹

【新潟市住みよい郷土推進協議会】

運営委員 井村 一雄

【秋葉区防火連合会】

理事 江口 一郎

理事 井村 一雄

理事 野瀬山幸治

理事 野瀬山幸治

続けよう “おはよう” “行ってらっしゃい”

令和5年5月8・9日

「愛さつ運動」が実施されました。初日はあいにくの雨でしたが、それでも子どもたちの元気な挨拶があらこちから聞こえました。子どもたちが逆に地域を励ましてくれているようです。

街頭に立ち、ご指導いただいた自治会・PTA始め各関係団体の皆様のご協力に感謝します。お疲れさまでした。

編集後記

令和5年度、新役員体制でのスタートです。5月8日に新型コロナ感染症が5類に移行しました。これから活動の幅がどんどん広がっていくのではないのでしょうか。

「ご意見・ご要望や「よらねかね小合」で取り上げて欲しいことなど、お気軽にご連絡ください

編集委員会 T



(新国道信号交差点街頭の様子)